

# 中学生の達成目標志向が学業成績に影響を及ぼすプロセス —社会的比較感情・行動を媒介にして—

○謝雨婕<sup>1</sup>・上市秀雄<sup>2</sup>

<sup>1</sup>筑波大学システム情報工学研究群・<sup>2</sup>筑波大学システム情報系



S2230130@sk.tsukuba.ac.jp

## 背景

### 受験競争の激しさ

- 中国における中学校、**高級中学**、大学の2020年度の進学率がそれぞれ99%、**57%**、56% (中華人民共和国教育部, 2020)
- 高所得層も低所得層も、子供を優秀な大学まで進学させることを目標にしている (Zhang & Bray, 2017)



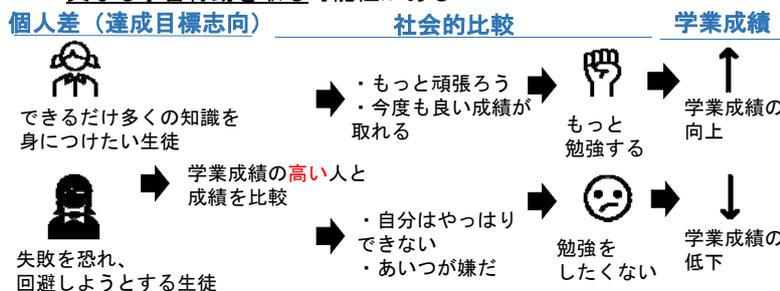
個人の成績は、クラス内での相対的な位置を手がかりとして評価される場合が多い

### 社会的比較が学業成績に及ぼす影響

- 社会的比較とは、自分と他者とを比較することの総称
- 自分より優れた人と比較した際に生じる感情が学習行動を介して学業成績に影響を及ぼしている (外山, 2009)

## 背景

- ◆ 学業達成場面において、生徒が求めている学習目標によって、行動や感情が変化する (Tanaka & Yamauchi, 2001)
- 比較の結果に対して異なる感情が喚起し、異なる学習行動を取る可能性がある



## 研究目的

達成目標志向が社会的比較感情や学習行動を介して学業成績に影響するプロセスを検証する

## 方法

### 調査内容

対象：中国の地方部にある中学校の生徒 (8, 9年生) 335名  
(無回答や記入漏れを除く258名を分析対象とした)  
時期：2021年9月14日に質問紙調査を実施した

### 質問項目 (5段階尺度 1: 当てはまらない~当てはまる)

#### ○達成目標志向 (Tanaka & Yamauchi, 2001)

- > 「熟達目標」 (6項目)  
“授業中は、できるだけたくさんを勉強したいと思う”
- > 「遂行接近目標」 (6項目)  
“他の人より良い点数を取ることは、私にとって大切なことだ”
- > 「遂行回避目標」 (4項目)  
“私は、テストで他の人より悪い点数をとってしまうことが心配だ”

#### ○社会的比較志向 (外山, 2009; 3項目)

“テストが戻ってきた時、他の人が何点取ったのか気になる”

#### ○社会的比較感情 (Wehrensほか, 2010)

- ・他人と成績を比較した後に生じる感情反応を測定するもの
- > 「建設的反応」 (5項目)  
“次のテストでも、こんなに良い成績を取ったらいいと思う (希望)”
- “相対的に高い成績を取ってよかったと思う (誇り)”
- > 「破壊的反応」 (6項目)  
“彼 (彼女) にむかつく (怒り)”
- “次のテストで悪い成績を取ってしまうことが心配だ (不安)”
- > 「共感的反応」 (3項目)  
“それが彼 (彼女) にとっていいと思う (共感的喜び)”
- “彼 (彼女) に深く同情する (同情)”

### ○学習行動 (外山, 2006)

- > 「努力行動」 (3項目)  
“他の人に負けないように努力する”
- > 「回避行動」 (3項目)  
“勉強とは関係のないことをして気を紛らす”

### ○成績の自己認知 (主観的成績)

“あなたは、次の期中テストでどれくらい取れそうと思いますか”  
・5段階評定  
(今よりも悪い成績を取ると思う~今よりも良い成績を取れると思う)

### ○テスト得点 (客観的成績)

・2021年11月中旬に実施した期中テストにおける数学と英語の合計得点を学年ごとに平均0, 標準偏差1に標準化したものを用いた。

## 結果

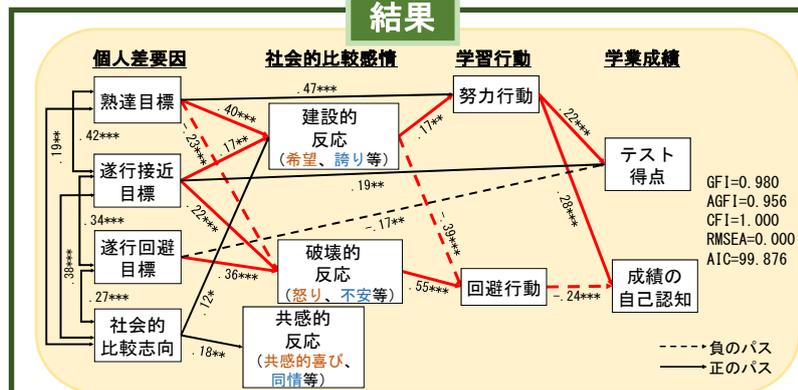


Figure1 パス解析による各要因間の関連性

## 考察とまとめ

- ◆ **学習能力を向上させたい (熟達目標)** 生徒ほど、他人と成績を比較する際に、**ポジティブな感情 (鼓舞など)** を喚起し、学習に対して**努力**すると**成績が向上**する
- ◆ **他人より優れる遂行を目指す (遂行接近目標)** 生徒ほど、普段のテストで**良い成績**が取れるが、他者と成績を比較することを通じて、**自己評価が低下する恐れ**がある
- ◆ **他人からの悪い評価を回避しようとする (遂行回避目標)** 生徒ほど、社会的比較の結果、**勉強から逃げたい**、**自己評価が低くなる**が、必ずしもテストで低い得点を取ることはない



受験競争が生徒の客観的成績を向上させる一方で、心理的ストレスも増大させる可能性がある  
児童生徒に自信を持たせ、失敗を恐れぬチャレンジ精神を育てることが大切

## 参考文献

- ・外山 美樹 (2006). 社会的比較感情尺度および社会的比較対処行動尺度の作成 日本教育心理学会第 48 回総会発表論文集, 34.
- ・外山 美樹 (2009). 社会的比較が学業成績に影響を及ぼす因果プロセスの検討—感情と行動を媒介にして パーソナリティ研究, 17(2), 168-181.
- ・Tanaka, A., & Yamauchi, H. (2001). A model for achievement motives, goal orientations, intrinsic interest, and academic achievement. *Psychological Reports*, 88(1), 123-135.
- ・Wehrens, M. J. P. W., Buunk, A. P., Lubbers, M. J., Dijkstra, P., Kuyper, H., & van der Werf, G. P. C. (2010). The relationship between affective response to social comparison and academic performance in high school. *Contemporary Educational Psychology*, 35(3), 203-214.